

令和2年度12月補正

支出科目	款：総務費	項：総務管理費	目：会計管理費
担当課	会計総務課		
事業名	財務会計システム関係運営費（単県）		

目的

会計事務を総合的に管理する財務会計システムにおいて、会計事務担当職員の適正な事務処理の確保を図る。

事業説明

対象者

財務会計システムの利用者：約6,700名

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	12月補正 要求額
財務会計システム 運用経費等 ○議決が必要な案件について、チェック機能を追加 ○決裁区分等について、注意喚起のメッセージを出力 ○運用・保守等	193,231	6,754

成果目標

- 事業目標：財務会計システムの機能改善による会計事務におけるヒューマンエラーの防止

事業費 (単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	6,754	0	0	0	0	0	0	0	6,754
要 求 額	6,754	0	0	0	0	0	0	0	6,754
現 計 予 算 額	193,231	0	0	0	0	0	0	0	193,231

査定結果

要求どおり

令和2年度12月補正

支出科目	款：総務費 項：総務管理費 目：財産管理費
担当課	財政課
事業名	新型コロナウイルス感染症対策基金積立金（単県）

目的

新型コロナウイルス感染症に関して受領した寄附金について、新型コロナウイルス感染症対策事業の財源として活用するため、「新型コロナウイルス感染症対策基金」に積み立てる。

事業説明

事業内容

（単位：千円）

内 容		現 計 予算額	12月補正 要求額
新型コロナウイルス感染症対策基金積立金	新型コロナウイルス感染症に係る寄附金を「新型コロナウイルス感染症対策基金」に積み立てる。	297,795	64,104

成果目標

○事業目標：寄附金を基金に積み立て、新型コロナウイルス感染症対策に適切に活用する。

事業費（単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	寄附金	県債	一般財源
査定額	64,104	0	0	0	0	0	64,104	0	0
要求額	64,104	0	0	0	0	0	64,104	0	0
現計予算額	297,795	0	0	0	0	0	297,795	0	0

査定結果

要求どおり

令和2年度12月補正

支出科目	款：総務費	項：企画費	目：企画総務費
担当課	税務課		
事業名	ふるさと納税代行受付事業寄附金（単県）【新規】		

目的

令和2年7月豪雨により被災した熊本県を支援するために本県が代行受付を行った災害支援寄附金を、熊本県に対して支出する。

事業説明

対象者

熊本県

事業内容

インターネットのふるさと納税受付サイト（ふるさとチョイス）を利用して本県が熊本県に代行して受け入れた災害支援寄附金からクレジットカード決済手数料を除いた額を熊本県に対して支出する。

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	12月補正 要求額
○ 災害支援寄附金の支出	—	26,544

成果目標

- 事業目標：代行受付を行った災害支援寄附金の着実な送付（R2目標）

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	寄附金	県債	一般財源
査定額	26,544	0	0	0	0	0	26,544	0	0
要求額	26,544	0	0	0	0	0	26,544	0	0
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和2年度12月補正

支出科目	款：教育費 項：教育総務費, 高等学校費, 特別支援学校費 目：私学振興費, 高等学校管理費, 特別支援学校費
担当課	豊かな心と身体育成課, 学事課
事業名	修学旅行キャンセル料補助事業（国庫）【新規】

目的

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、修学旅行を中止等とした場合に生じるキャンセル料（企画料相当額）を補助することにより、やむを得ない事情により中止等の判断を行った場合の保護者の経済的な負担軽減を図る。

事業説明

対象者

県立及び私立学校の児童生徒の保護者

事業内容

(単位：千円)

内 容		現 計 予算額	12月補正 要求額
県立学校	○修学旅行の中止等により生じたキャンセル料(企画料相当額)を補助する。	—	36,544
私立学校		—	24,640
合 計		—	61,184

成果目標

○ 事業目標：県立及び私立学校の保護者の経済的負担軽減

事業費 (単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	61,184	61,184	0	0	0	0	0	0	0
要 求 額	61,184	61,184	0	0	0	0	0	0	0
現 計 予 算 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（61,184千円）

査定結果

要求どおり

令和2年度12月補正

支出科目	款：衛生費	項：環境保全費	目：自然環境対策費
担当課	自然環境課		
事業名	自然公園管理費（県民の森）（単県）		

目的

指定管理者の指定の取消を行ったことに伴い施設利用を休止している「県民の森」について、現在実施している設備の保守業務等の継続に加え、冬季に必要な除雪作業等を行うとともに、施設利用の再開時に施設内の清掃等を実施する。  
また、指定管理者の選定を行うために必要となる債務負担行為を設定する。

事業説明

対象者

自然公園利用者、指定管理者

事業内容

(単位：千円)

内 容		現 計 予算額	12月補正 要求額
設備の保守業務等	○公園内設備（電気設備、浄化槽等）の保守・維持管理や自然歩道の管理業務の委託 ○冬季対策（除雪、凍結防止）業務の委託 ○利用再開時の施設内の清掃等 期間：令和3年1月～令和3年3月	12,707	16,647
指定管理業務	○5年間の公募による選定を実施する。 対象施設：広島県立県民の森 指定管理期間：令和3年度～令和7年度	—	(債務57,555) —
合 計		12,707	(債務57,555) 16,647

成果目標

○事業目標：自然公園等施設の適切な維持管理

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	(債務57,555) 16,647	0	0	0	0	0	0	0	57,555) 16,647
要求額	(債務57,555) 16,647	0	0	0	0	0	0	0	57,555) 16,647
現計予算額	12,707	0	0	0	0	0	0	0	12,707

査定結果

要求どおり

令和2年度12月補正

支出科目	款：衛生費	項：環境保全費	目：自然環境対策費
担当課	自然環境課		
事業名	自然公園運営費（もみのき森林公園・県民の浜）（単県）		

目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、利用状況が悪化している「広島県立もみのき森林公園」及び「広島県立県民の浜」の2施設について、利用の見込めない平日の休業を指示するとともに、休業に伴い必要となる委託料の増額を行い、施設の利用提供を継続していく。

事業説明

対象者

自然公園利用者、指定管理者、市町

事業内容

(単位：千円)

内 容		現 計 予算額	12月補正 要求額
もみのき森林公園 指定管理委託料	○平日の休業に伴い必要となる指定管理委託料を増額	22,201	13,231
県民の浜 事務委託料	○平日の休業に伴い必要となる事務委託料の増額 ○感染防止のための休業要請（対象期間：令和2年3月～5月）に伴う利用料金収入の減少に対して事務委託料を増額	1,653	39,627
合 計		23,854	52,858

成果目標

○事業目標：自然公園等施設の適切な維持管理

事業費 (単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	52,858	0	0	0	0	0	0	0	52,858
要 求 額	52,858	0	0	0	0	0	0	0	52,858
現 計 予 算 額	23,854	9,486	0	0	0	0	0	0	14,368

査定結果

要求どおり

## 令和2年度12月補正

支出科目	款：衛生費 項：公衆衛生費 目：予防費
担当課	地域福祉課, 障害者支援課
事業名	介護施設等職員感染拡大防止事業（一部国庫）

### 目的

新型コロナウイルス感染拡大を受け、国内において、介護施設等でのクラスター感染が相次ぎ、地域の介護・障害福祉サービス提供体制の維持が困難になる事態が生じている。

このため、重症化しやすい高齢者や障害者が入所する施設の職員を対象に、定期的な抗原検査を実施し、早期に陽性患者を把握することで、感染拡大の防止を図る。

### 事業説明

#### 対象者

要介護度又は障害支援区分の高い者若しくは重度・重複障害児が入所する施設の職員 475施設 18,607人

#### 事業内容

【広島県新型コロナウイルス感染症対策基金充当】

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	12月補正 要求額
○重症化しやすい高齢者や障害者が入所する施設の職員を対象に、月1回の定期的な抗原検査を継続して実施 【対象期間】令和3年1月～3月	342,000	215,568

### 成果目標

○ 事業目標：介護・障害福祉施設における感染拡大の防止

### 事業費 (単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	215,568	194,333	0	0	0	21,235	0	0	0
要 求 額	215,568	194,333	0	0	0	21,235	0	0	0
現 計 予 算 額	342,000	342,000	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（194,333千円）

### 査定結果

要求どおり

令和2年度12月補正

支出科目	款：衛生費	項：医薬費	目：医務費
担当課	健康対策課		
事業名	感染症医療提供体制強化事業（国庫）		

目 的

新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制を強化するために、新型コロナウイルス感染症患者等（疑い患者を含む。）を入院させるにあたって、病床を確保した医療機関を支援する。

事業説明

対象者

医療機関

事業内容

(単位：千円)

内 容		現 計 予算額	12月補正 要求額
医療機関に対する 空床補償	○専用病棟を設定する医療機関が新型コロナウイルス感染症患者等を入院させるために確保した病床の空床補償について、補償単価の増額を踏まえ、今年度末までの補助に必要な経費を増額 【補助率】 10/10	8,473,500	9,359,056
高度医療のための 設備整備	○専用病棟を設定する医療機関が行う新型コロナウイルス感染症患者に高度医療を実施するための超音波画像診断装置、血液浄化装置、気管支ファイバー等の設備整備への補助 【補助率】 10/10	912,000	—
合 計		9,385,500	9,359,056

成果目標

- 事業目標：新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制の強化

事業費 (単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	9,359,056	9,359,056	0	0	0	0	0	0	0
要 求 額	9,359,056	9,359,056	0	0	0	0	0	0	0
現 計 予 算 額	9,385,500	9,385,500	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり



令和2年度12月補正

支出科目	款：民生費 項：社会福祉費 目：社会福祉総務費
担当課	地域包括ケア・高齢者支援課
事業名	在宅高齢者等見守り支援事業（国庫）

目的

新型コロナウイルス感染症の拡大の長期化に備え、民生委員の活動を支援する。

事業説明

対象者

20市町（広島市、呉市及び福山市を除く。）

事業内容

（単位：千円）

内 容		現 計 予算額	12月補正 要求額
民生委員による見守り 支援	○コロナ禍における高齢者の健康状態確認など一人暮らし高齢者等の見守り支援強化のための、市町における民生委員の活動費の上乗せについて、今年度末まで継続して補助 【補助額】民生委員数×1,000円×5か月 【補助率】10/10	14,724	12,700

成果目標

○ 事業目標：外出自粛中の高齢者等の見守り支援を強化するための体制構築

事業費（単位：千円）

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	12,700	12,700	0	0	0	0	0	0	0
要 求 額	12,700	12,700	0	0	0	0	0	0	0
現 計 予 算 額	14,724	14,724	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（12,700千円）

査定結果

要求どおり

令和2年度12月補正

支出科目	款：民生費	項：社会福祉費	目：社会福祉総務費
担当課	地域福祉課		
事業名	生活福祉資金貸付制度補助金（国庫）		

目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、休業や失業などで収入が減少した世帯を対象として、生活資金の貸付と必要な相談支援を行うため、事業実施主体である広島県社会福祉協議会へ必要な経費を補助する。

事業説明

対象者

広島県社会福祉協議会

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	12月補正 要求額
<p>○新型コロナウイルス感染症の影響による休業等を理由に、一時的な資金が必要な方への緊急の貸付について、貸付実績が増加している現状を踏まえ、必要な資金を増額。                      ≪執行状況（10月末時点）≫                      予算：4,702,000千円(R.1予算含む)                      貸付状況：4,009,665千円(16,510件)                      執行率：85.3%</p> <p>【緊急小口資金】                      対象者：                      休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯                      上限：20万円以内または10万円以内                      貸付利子：無利子</p> <p>【総合支援資金（生活支援費）】                      対象者：                      収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯                      上限：月20万円以内または月15万円以内                      貸付期間：原則3月以内                      貸付利子：無利子</p>	4,024,000	258,000

成果目標

○ 事業目標：生活資金の貸付と必要な相談支援の継続的な実施

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	258,000	258,000	0	0	0	0	0	0	0
要 求 額	258,000	258,000	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	4,024,000	4,024,000	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和2年度12月補正

支出科目	款：民生費	項：社会福祉費	目：社会福祉施設費
担当課	地域福祉課		
事業名	介護施設等水害対策支援事業（一部国庫）【新規】		

目的

社会福祉法人等を対象に、台風等の水害時の対策に必要な改修工事等に要する経費を補助することにより、設置者の負担を軽減し、防災施設整備等の促進を図る。

事業説明

対象者

定員30名以上の大規模介護施設等（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、介護医療院）

事業内容

(単位:千円)

内 容	現 計 予 算 額	12月補正 要 求 額
水害対策支援事業 【新規】 ○台風等の水害時に、施設内の安全なスペースに速やかにかつスムーズな避難ができるよう、垂直避難用エレベーターの改修工事に要する経費を補助 【補助対象施設数】 2施設 【補助率等】 3/4（総事業費800千円以上の整備に限る）	—	36,024

成果目標

○ 事業目標：台風等の水害時に、施設内の安全なスペースに速やかにかつスムーズな避難が可能となる

事業費 (単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支 出 金	分 担 金・ 負 担 金	使 用 料・ 手 数 料	財 産 収 入	繰 入 金	諸 収 入	県 債	一 般 財 源
査 定 額	36,024	24,016	0	0	0	0	0	3,900	8,108
要 求 額	36,024	24,016	0	0	0	0	0	3,900	8,108
現 計 予 算 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和2年度12月補正

支出科目	款：衛生費 項：医薬費 目：医務費
担当課	医務課
事業名	勤務医の働き方改革推進事業（一部国庫）【新規】

目的

令和6年4月からの医師に対する時間外労働の上限規制の適用開始までの間に、地域での医療提供体制を確保しつつ、医師の労働時間短縮を推進する。

事業説明

対象者

医療機関

事業内容

時間外・休日労働時間が年間960時間超の医師を雇用する医療機関が、令和6年度までに、医師の年間の時間外・休日労働時間を原則960時間以下となるよう「勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画」を作成した上で、勤務環境改善のための体制整備等の取組に対して支援する。

【地域医療介護総合確保基金充当】

(単位：千円)

区分	内容	現計 予算額	12月補正 要求額
地域医療介護総合確保基金積立	医療・介護サービスの提供体制を充実させるため、「地域医療介護総合確保基金」へ積立（国2/3、県1/3）	2,911,457	66,766

区分	内容	現計 予算額	12月補正 要求額
勤務医の働き方改革の推進	<p>今年度計画を策定し、それに基づいて勤務医の労働時間短縮に向けた取組を実施している医療機関に対し、施設・設備整備費用や人件費など、以下の取組に要する経費を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 勤務間インターバルや連続勤務時間制限の適切な設定</li> <li>○ 当直明けの勤務負担の緩和</li> <li>○ 複数主治医制の導入</li> <li>○ 女性医師等に対する短時間勤務等多様で柔軟な働き方を推進</li> <li>○ 業務の多職種への移管や分担の推進 等</li> </ul> <p>【対象医療機関】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 救急搬送受入件数が年間で1,000件以上2,000件未満であり、地域医療に特別な役割がある医療機関 等</li> <li>○ 補正対象医療機関：2施設</li> </ul> <p>【補助額】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 稼働病床数×133千円と補助対象経費×補助率を比較して少ない方の額</li> <li>※施設整備1/2 設備整備2/3 施設及び設備以外10/10</li> </ul>	—	66,766

成果目標

○ 事業目標：月の時間外・休日労働時間が80時間超の医師数の対前年度比減少

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳								
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源	
査定額	積立	66,766	44,510	0	0	0	0	0	0	22,256
	事業費	66,766	0	0	0	66,766	0	0	0	0
要求額	積立	66,766	44,510	0	0	0	0	0	0	22,256
	事業費	66,766	0	0	0	66,766	0	0	0	0
現計 予算額	積立	2,911,457	1,940,569	0	0	602	0	0	0	970,286
	事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和2年度12月補正

支出科目	款：衛生費 項：医薬費 目：医務費
担当課	医療介護計画課
事業名	地域医療構想推進事業（単県）【新規】

目的

コロナ禍等の最近の医療を取り巻く厳しい情勢の中においても、地域医療構想を実現させ、本県の医療を将来にわたって持続可能なものとする。

事業説明

対象者

医療関係団体等

事業内容

【地域医療介護総合確保基金充当】 (単位：千円)

内 容	現 計 予算額	12月補正 要求額
本県の地域医療構想の実現に向けた推進方策を検討する。 ○ コロナ禍をはじめとした社会経済情勢の変化を踏まえた、各構想区域における医療需要の現状分析と将来予測、圏域別の課題整理 ○ 新興・再興感染症対応に係る構想区域ごとの医療連携方策及び感染拡大時の受入体制確保策に関する検討・分析 ○ 公立・公的医療機関が地域で果たしてきた役割や担うべき役割を検証・評価し、再検証対象医療機関の具体的対応方針の再検証のためのデータ分析や連携方策の提案	—	10,000

成果目標

- 事業目標：2025年必要病床数へ医療機能別病床数の取れん  
構想区域の実態に即した医療機能や医療人材の適正配置の実現

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	10,000	0	0	0	0	10,000	0	0	0
要求額	10,000	0	0	0	0	10,000	0	0	0
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

令和2年度12月補正

支出科目	款：労働費 項：雇用対策費 目：雇用対策事業費
担当課	雇用労働政策課
事業名	若年者就職による社会減対策事業（一部国庫）【一部新規】

目的

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける令和4年3月卒業・修了予定者等に対し、県内事業所とのマッチング機会を積極的に提供することにより、県内学生の就職支援を行うとともに、就職による県外転出を抑え、転入促進を図る。

事業説明

対象者

令和4年3月卒業・修了予定者及び既卒者(令和3年3月卒業・修了者を含む)、県内事業所等

事業内容

【広島県新型コロナウイルス感染症対策基金充当】 (単位：千円)

内 容		現 計 予算額	12月補正 要求額
転入促進	○県外大学生, 県外高校生 (就職者) 対象マッチング支援等	5,504	—
転出抑制	○マッチング機会の提供 ○県内大学との連携による地元就職意識の醸成 ○大学進学前の地元就職意識の醸成	13,882	—
情報発信等 【一部新規】	○学生向け県内企業の魅力発信 ○令和3年3月卒業・修了予定者等と県内事業所とのマッチング機会の提供	33,717	—
	○令和4年3月卒業・修了予定者に対する, 冬・春季のインターンシップ等情報の提供	—	3,000
	○令和4年3月卒業・修了予定者の採用活動解禁(3/1~)に合わせて県内事業所の求人情報や紹介動画を集めた特設サイトの開設 特設サイト開設期間: 令和3年3月1日から令和4年3月31日まで	—	(債務1,400) 8,600
	○特設サイトに掲載する企業紹介動画を作成する経費の助成 (助成率1/2, 上限100千円)	—	20,776
合計		53,103	(債務1,400) 32,376

成果目標

○ ワーク目標

項 目	R元実績	R2目標
県外大学生のUIJターン率 (関東・関西)	38.5%	38.4%
(中四国・九州)	66.0%	70.3%
(上記UIJターン就職者数推計)	400人増(H26比)	550人増(H26比)
県外高校生の県内就職者数	16人増(H27比)※	150人増(H27比)
県内大学生の県内就職者数	109人増(H27比)	700人増(H27比)

※県外高校生の県内就職者数はR元実績未確定のためH30実績

- 事業目標: 「Go!ひろしまデータベース」へのインターンシップ等掲載 100事業所, 申込学生50人  
ウェブ合同企業説明会特設サイト掲載 400事業所, 応募者700人  
企業紹介動画撮影 200事業所

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	(債務1,400) 32,376	29,105	0	0	0	3,180	91	0	1,400
要求額	(債務1,400) 32,376	29,105	0	0	0	3,180	91	0	1,400
現計予算額	53,103	28,000	0	0	0	0	635	0	24,468

※国庫支出金のうち, 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 (29,105千円)

査定結果

要求どおり

令和2年度12月補正

支出科目	款：労働費 項：雇用対策費 目：雇用対策事業費
担当課	雇用労働政策課
事業名	新型コロナウイルス対策離職者等就業支援事業（一部国庫）【新規】

目的

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、求人が減少し、求職者の増加がみられるとともに、解雇等見込み労働者数も増加しているため、離職者等に対する就職支援を目的とした合同企業面接会を実施し、雇用の安定を図る。

事業説明

対象者

新型コロナウイルス感染症に係る解雇・雇止め者等（新卒未内定者を含む）

事業内容

【広島県新型コロナウイルス感染症対策基金充当】

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	12月補正 要求額
合同企業面接会の開催【新規】 ○離職者等向け合同企業面接会 離職者等求職者と県内企業のマッチング機会を強化するため、離職者のキャリアチェンジを後押しするセミナーの開催や、転職相談コーナーを設けた合同企業面接会を開催  ・県内3か所（広島、福山、他1か所）で、令和3年2月～3月と令和3年4月～7月に各1回実施する	—	(債務13,113) 14,732

成果目標

○ 事業目標：合同企業面接会を通じた就職者数 120人

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	(債務13,113) 14,732	13,168	0	0	0	1,439	189 125	0	12,924 0
要求額	(債務13,113) 14,732	13,168	0	0	0	1,439	189 125	0	12,924 0
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（13,168千円）

査定結果

要求どおり

令和2年度12月補正

支出科目	款：商工費 項：観光費 目：観光費
担当課	観光課
事業名	観光誘客促進事業（一部国庫）

目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、厳しい経営環境にある旅行者等を支援するため、観光に対する「安全・安心」を確保しつつ、旅行のオフシーズンとなる冬季（12月～2月）における誘客を促進する。

事業説明

対象者

旅行者

事業内容

【広島県新型コロナウイルス感染症対策基金充当】 (単位：千円)

内 容	現 計 予算額	12月補正 要求額
<b>【宿泊促進補助金】</b> ○県内宿泊事業者が行う各宿泊割引プランの造成及び販売に要する経費の補助 ◆補助限度額 宿泊者1人当たりの割引限度額 ・10,000円未満の宿泊割引プラン：5,000円/人 ・10,000円以上～20,000円未満の宿泊割引プラン：1人当たりの宿泊割引プラン代金の1/2以内 ・20,000円以上の宿泊割引プラン：10,000円/人	921,943	—
<b>【誘客商品造成・販売補助金】</b> ※旅行者における販売が好調なことから、さらなる誘客促進のため、必要な経費を増額 ○旅行者が行う広島県内旅行割引プラン（宿泊・日帰り）造成及び販売に要する経費の補助 ◆補助限度額 旅行者1人当たりの割引限度額 ・10,000円未満の旅行割引プラン：2,500円/人 ・10,000円以上の旅行割引プラン：5,000円/人 ・20,000円以上の旅行割引プラン：10,000円/人 ・30,000円以上の旅行割引プラン：15,000円/人	2,000,732	542,700
合計	2,922,675	542,700

成果目標

○ 事業目標：誘客数（R2目標）441,800人（12月補正分 69,000人）

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	542,700	504,621	0	0	0	38,079	0	0	0
要求額	542,700	504,621	0	0	0	38,079	0	0	0
現計予算額	2,922,675	2,922,675	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（504,621千円）

査定結果

要求どおり



令和2年度12月補正

支出科目	款：商工費 項：工鉱業費 目：工鉱業振興費
担当課	産業人材課
事業名	プロフェッショナル人材マッチング支援事業（国庫）

目的

新型コロナウイルス感染症拡大により企業の経営戦略にも大きな影響が出ている中、外部のプロフェッショナル人材を採用して新たな事業展開等を計画している企業が、機を逸することなく人材投資に踏み切られるよう支援する補助金を増額し、県内企業の競争力維持・強化を図る。

事業説明

対象者

県内に本社又は本店を有する中小・中堅企業等

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	12月補正 要求額
○プロフェッショナル人材戦略拠点の運営 大都市圏等のプロフェッショナル人材と県内中小企業等をコーディネート ・県内の受入企業の掘り起し（地域金融機関や地元経済団体等と連携） ・大都市圏等の人材の掘り起し（民間人材紹介会社等と連携）	49,526	—
○人材受入コストの支援 （プロフェッショナル人材確保支援事業補助金） コロナ禍を機に、外部人材を採用して経営課題の解決に取り組もうとする企業が増えたこと等による補助金交付件数の増 ・助成対象：新型コロナウイルス感染症拡大を契機に、新規事業展開を図るために人材紹介会社を介して確保した高度なプロフェッショナル人材（概ね年収600万円程度）の人材紹介会社へ支払う手数料を補助 ・補助率：手数料の1/2 ・1件当たりの上限額 100万円 ※補助金採択件数（見込）：40件 ⇒ 55件（+15件）	40,000	15,000
○プロフェッショナル人材戦略拠点の機能強化 ・副業・兼業等多様な人材の活用を視野に入れたコンサルティング機能の強化	19,174	—
合 計	108,700	15,000

成果目標

○ ワーク目標：プロフェッショナル人材の正規雇用人数（R元実績）176人（R2目標）180人（12月補正分 15人）

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	15,000	15,000	0	0	0	0	0	0	0
要求額	15,000	15,000	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	108,700	58,411	0	0	0	0	4,442	0	45,847

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（15,000千円）

査定結果

要求どおり

令和2年度12月補正

支出科目	款：労働費 項：職業訓練費 目：職業能力開発校費
担当課	職業能力開発課
事業名	施設内訓練民間活力導入事業（一部国庫）

目的

労働力の需給動向に対応した職業訓練を柔軟に行える体制を整備するため、県立高等技術専門校において実施する施設内訓練の一部を民間教育訓練機関等に委託して実施する。

事業説明

対象者

再就職のために職業訓練が必要な離転職者等

事業内容

(単位:千円)

内 容	現 計 予算額	12月補正 要求額
離転職者等を対象とした施設内訓練の一部委託 民間教育訓練機関等に委託して実施する訓練を円滑に実施するため、 令和3年度に実施する訓練について、債務負担行為を設定する。 ・訓練内容：【呉高等技術専門校】 CADワーク科（製図工の育成） 【呉・三次高等技術専門校】 介護サービス科 （介護スタッフの育成） ・訓練期間：6か月×2（4～9月、10～3月） ・定 員：120人（前期60人、後期60人）	37,860	(債務44,464) 0

成果目標

- ワーク目標： 受講者の就職率 (R元実績) 80.9% (R2目標) 85%以上 (R3目標) 85%以上
- 事業目標： 定員充足率 (R元実績) 79.2% (R2実績) 75.0% (R3目標) 95%以上

事業費 (単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	(債務44,464) 0	22,232 0	0	0	0	0	0	0	22,232 0
要 求 額	(債務44,464) 0	22,232 0	0	0	0	0	0	0	22,232 0
現 計 予 算 額	37,860	18,930	0	0	0	0	0	0	18,930

査定結果

要求どおり

令和2年度12月補正

支出科目	款：労働費 項：職業訓練費 目：職業能力開発校費
担当課	職業能力開発課
事業名	離転職者委託訓練事業（国庫）

目的

離転職者の早期再就職を促進するため、機動的かつ多様な職業訓練を民間教育訓練機関等に委託して実施する。

事業説明

対象者

再就職のために職業訓練が必要な離転職者（公共職業安定所に求職申込みをした者）

事業内容

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	12月補正 要求額
離転職者を対象とした委託訓練の実施（企画提案型） 離転職者を対象とした職業訓練を、年間を通じて切れ目なく行うため、令和3年4～6月に開始する委託訓練について、債務負担行為を設定する。 ・訓練内容：介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士養成、事務等 ・訓練期間：3か月～2年 ・定 員：381人	(債務81,464) 474,288	(債務210,183) 0

成果目標

- ワーク目標：受講者の就職率（R元実績）73.0%（R2目標）75%以上（R3目標）75%以上
- 事業目標：定員充足率（R元実績）87.4%（R2目標）95%以上（R3目標）95%以上

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	(債務210,183) 0	210,183 0	0	0	0	0	0	0	0)
要 求 額	(債務210,183) 0	210,183 0	0	0	0	0	0	0	0)
現 計 予 算 額	(債務81,464) 474,288	81,464 466,296	0	0	0	0	7,992	0	0)

査定結果

要求どおり

令和2年度12月補正

支出科目	款：農林水産業費	項：農業費	目：農業総務費
担当課	農業経営発展課		
事業名	広島県産酒米活用支援事業（一部国庫）【新規】		

目的

新型コロナウイルス感染症の影響による日本酒の消費減退に伴い、契約先が確保されず活用未定在庫の発生が見込まれる広島県産酒米について、用途転換に向けた長期保管に必要な経費を支援することにより、酒米の生産供給体制の維持を図る。

事業説明

対象者

酒米生産者

事業内容

【広島県新型コロナウイルス感染症対策基金充当】 (単位：千円)

内 容	現 計 予算額	12月補正 要求額
広島県産酒米活用支援事業 ○用途転換が必要な活用未定在庫の広島県産酒米を長期保管するために必要な経費のうち、酒米生産者が負担する経費を支援 【補助率】1/2以内 【実施主体】全国農業協同組合連合会広島県本部 ※12月補正要求額については、令和3年1月から3月までの保管に係る経費を計上	—	811

成果目標

○ 事業目標：R2年広島県産酒米の用途転換による在庫の解消

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	811	731	0	0	0	80	0	0	0
要求額	811	731	0	0	0	80	0	0	0
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（731千円）

査定結果

要求どおり

令和2年度12月補正

支出科目	款：農林水産業費	項：農業費	目：農村金融対策費
担当課	就農支援課		
事業名	農業制度資金利子補給等事業<農業近代化資金>（一部国庫）【一部新規】		

目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、肥育経営体の収益が悪化していることから、資金繰り融資に対する利子補給を行うことにより、肥育経営体の早期の経営安定を図る。

事業説明

対象者

肥育経営体

事業内容

【広島県新型コロナウイルス感染症対策基金充当】 (単位：千円)

内 容		現 計 予算額	12月補正 要求額
通常分	○農業経営の近代化のための融資に対する利子補給 【融資枠】（当初）210百万円	(債務34,498) 6,882	—
新型コロナウイルス感 染症対策分 (肥育経営体支援) 【新規】	○新型コロナウイルス感染症の影響を受けた肥育経営 体への融資に対する利子補給 【融資枠】（12月補正）200百万円 ・貸付対象者：肥育経営体 ・資金使途：家畜の購入，育成費用 ・償還（うち据置）期間：10年（うち5年）以内 ・貸出利率：無利子	—	(債務33,209) 926
合 計		(債務34,498) 6,882	(債務33,209) 926

成果目標

○ 事業目標 : 広島和牛肥育頭数 (H30実績) 6,220頭 (R2目標) 6,200頭

事業費 (単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	(債務33,209) 926	835	0	0	0	91	0	0	33,209) 0
要 求 額	(債務33,209) 926	835	0	0	0	91	0	0	33,209) 0
現 計 予 算 額	(債務34,498) 6,882	0	0	0	0	0	0	0	34,498) 6,882

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（835千円）

査定結果

要求どおり

令和2年度12月補正

支出科目	款：農林水産業費 項：農業費 目：高付加価値型農業推進費
担当課	農業経営発展課
事業名	農産物生産供給体制強化事業（一部国庫）【一部新規】

目的

令和2年7月豪雨により被災した農業機械・施設の復旧を支援し、農業者の早期営農再開を図る。

事業説明

対象者

市町（被災農業者）

事業内容

(単位：千円)

内 容		現 計 予算額	12月補正 要求額
産地競争力 強化事業	○生産・集出荷施設等の整備	335,763	—
経営体育成 支援事業 【一部新規】	○農業機械・施設等の整備 ○令和2年7月豪雨により被災した、農業機械・施設の復旧を 支援【新規】 【補助率】国1/2以内 【実施主体】市町（被災農業者）	16,209	1,593
合 計		351,972	1,593

成果目標

- ワーク目標：農産物の生産額（H30実績）712億円（R2目標）709億円
- 事業目標：県の重点支援による野菜販売額のH29からの増加分（R2目標）20.8億円  
令和2年7月豪雨により被災した農業機械・施設の年度内復旧（R2目標）

事業費 (単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	1,593	1,593	0	0	0	0	0	0	0
要 求 額	1,593	1,593	0	0	0	0	0	0	0
現 計 予 算 額	351,972	271,907	0	0	0	0	79,893	0	172

査定結果

要求どおり

# 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直し（フォローアップ）について

令和2年11月  
総務局

## 1 概要

今後の更なる新型コロナウイルス感染症対策や経済の低迷などによる税収減への備えなど、様々な課題に時機を逃さず、迅速かつ適切に対応するため、全庁において令和2年5月に実施した事業見直しに係るフォローアップ（第2回）を実施した。

## 2 見直し結果（一般会計分）

新型コロナウイルス感染症緊急対応等の補正予算を含む全事業を対象とし、直近の社会経済情勢の変化や事業の進捗状況などを踏まえて、幅広く見直しを行った。

（単位：千円）

区 分	9月補正後予算額	【事業見直し分】 12月補正予算額
一 般 事 業	359,923,041 (332,602,515)	▲ 12,854 (▲ 12,854)
新型コロナウイルス感染症緊急対応	2,578,255 [2,222,504]	▲ 620,780 [▲ 620,780]
一 般 会 計 計	362,501,296 (332,615,715) [2,222,504]	▲ 632,662 (▲ 12,854) [▲ 620,780]

※ 表中のカッコ書きは、（）は一般財源，〔〕は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の額

## 《 参考：事業見直し累計額 》

（単位：千円）

区 分	5月補正（追加 分）予算額	9月補正 予算額	12月補正 予算額	累計額
一 般 事 業	▲ 263,366 (▲ 259,066)	▲ 5,480 (▲ 5,480)	▲ 12,854 (▲ 12,854)	▲ 281,700 (▲ 277,400)
新型コロナウイルス 感染症緊急対応	—	▲ 25,853 [▲ 25,853]	▲ 620,780 [▲ 620,780]	▲ 646,633 [▲ 646,633]
一 般 会 計 計	▲ 263,366 (▲ 259,066)	▲ 31,333 (▲ 5,480) [▲ 25,853]	▲ 632,662 (▲ 12,854) [▲ 620,780]	▲ 927,361 (▲ 277,400) [▲ 646,633]

### 3 見直しの内容

#### (1) 主な事業・業務

(単位：千円)

事業・業務名	内 容	【事業見直し分】 12月補正予算額
情報通信基盤整備事業	市町からの補助申請見込額の減少に伴う事業費の減	▲609,548 〔▲609,548〕
行政情報化事業	テレワーク用公用携帯電話の利用実績を踏まえた事業費の減	▲5,287 〔▲5,287〕
データ等の活用に関する調査研究事業	人流データ取得費用の確定に伴う事業費の減	▲5,945 〔▲5,945〕

※ 表中のカッコ〔 〕書きは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の額。

#### (2) その他全般的な見直し内容

(単位：千円)

内 容	【事業見直し分】 12月補正予算額
業務・事業における入札残 など	▲7,213 (▲7,213)
各種業務・事業における会議、協議及び研修会等の休止や実施方法の見直しなどに伴う事務・事業費の縮減 など	▲5,641 (▲5,641)

※ 表中のカッコ( )書きは、一般財源の額。

### 4 今後の対応

継続する事業・業務についても、新型コロナウイルス感染による影響や社会経済情勢を踏まえつつ、引き続き、必要な見直し等を図っていく。



# 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直し（フォローアップ）について

令和2年11月  
地 域 政 策 局

## 1 概要

今後の更なる新型コロナウイルス感染症対策や経済の低迷などによる税収減への備えなど、様々な課題に時機を逃さず、迅速かつ適切に対応するため、全庁において令和2年5月に実施した事業見直しに係るフォローアップ（第2回）を実施した。

## 2 見直し結果（一般会計分）

新型コロナウイルス感染症緊急対応等の補正予算を含む全事業を対象とし、直近の社会経済情勢の変化や事業の進捗状況などを踏まえて、幅広く見直しを行った。

（単位：千円）

区 分	9月補正後予算額	【事業見直し分】 12月補正予算額
一 般 事 業	7,485,414 (4,398,695)	▲ 301,249 (▲ 175,606)
新型コロナウイルス感染症緊急対応	4,623,705 [4,622,952]	▲ 9,450 [▲ 9,450]
一 般 会 計 計	12,109,119 (4,398,695) [4,622,952]	▲ 310,699 (▲ 175,606) [▲ 9,450]

※ 表中のカッコ書きは、（ ）は一般財源，〔 〕は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の額

## 《 参考：事業見直し累計額 》

（単位：千円）

区 分	5月補正（追加 分）予算額	9月補正 予算額	12月補正 予算額	累計額
一 般 事 業	▲ 121,890 (▲ 86,425)	▲ 140,733 (▲ 129,584)	▲ 301,249 (▲ 175,606)	▲ 563,872 (▲ 391,615)
新型コロナウイルス 感染症緊急対応	—	▲ 0 [▲ 0]	▲ 9,450 [▲ 9,450]	▲ 9,450 [▲ 9,450]
一 般 会 計 計	▲ 121,890 (▲ 86,425)	▲ 140,733 (▲ 129,584) [▲ 0]	▲ 310,699 (▲ 175,606) [▲ 9,450]	▲ 573,322 (▲ 391,615) [▲ 9,450]

### 3 見直しの内容

#### (1) 主な事業・業務

##### ア 一般事業分

(単位：千円)

事業・業務名	内 容	【事業見直し分】 12月補正予算額
国際平和拠点ひろしま 構想推進事業	2020世界平和経済人会議ひろしまの開催方法 の見直し及び、一部会議等の中止による減額	▲ 116,810 (▲ 86,167)
東京2020オリンピック 聖火リレー等実施事業	本県の聖火リレーの来年度実施が確定した ことに伴う警備実施費用の減額	▲ 95,000 (▲ 0)
ジュニア選手育成強化 事業	県外合宿等の中止に伴う補助の減額	▲32,014 (▲32,014)
成年選手強化事業	県外合宿等の中止に伴う補助の減額	▲26,766 (▲26,766)
南米県人会創立周年事 業	南米訪問団派遣の中止	▲19,633 (▲19,633)
スポーツ大会助成事業	全国都道府県対抗男子駅伝の中止に伴う補 助の減額	▲9,000 (▲9,000)

※ 表中のカッコ ( ) 書きは、一般財源の額。

##### イ 新型コロナウイルス感染症緊急対応分

(単位：千円)

事業・業務名	内 容	【事業見直し分】 12月補正予算額
生活交通感染症対策費	事業者からの補助申請見込額の減少に伴う事 業費の減額	▲ 5,000 [▲ 5,000]
体育施設管理費	施設の使用制限による指定管理委託料の増 額について、実績精算に伴う委託料の減額	▲ 4,450 [▲ 4,450]

※ 表中のカッコ [ ] 書きは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の額。

#### (2) その他全般的な見直し内容

(単位：千円)

内 容	【事業見直し分】 12月補正予算額
各種事業・業務における会議等の実施方法の見直しなどに伴う事務費の 縮減 など	▲ 2,026 (▲ 2,026)

※ 表中のカッコ ( ) 書きは、一般財源の額。

### 4 今後の対応

継続する事業・業務についても、新型コロナウイルス感染による影響や社会経済情勢を踏まえて、引き続き、必要な見直し等を図っていく。

# 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直し（フォローアップ）について

令和2年11月  
環境県民局

## 1 概要

今後の更なる新型コロナウイルス感染症対策や経済の低迷などによる税収減への備えなど、様々な課題に時機を逃さず、迅速かつ適切に対応するため、全庁において令和2年5月に実施した事業見直しに係るフォローアップ（第2回）を実施した。

## 2 見直し結果（一般会計分）

新型コロナウイルス感染症緊急対応等の補正予算を含む全事業を対象とし、直近の社会経済情勢の変化や事業の進捗状況などを踏まえて、幅広く見直しを行った。

（単位：千円）

区 分	9月補正後予算額	【事業見直し分】 12月補正予算額
一 般 事 業	36,506,787 (24,473,051)	▲ 13,091 (0)
新型コロナウイルス感染症緊急対応	1,301,108 (128,993) 〔911,968〕	▲ 4,046 (0) 〔▲ 251〕
一 般 会 計 計	37,807,895 (24,602,044) 〔 911,968〕	▲ 17,137 (0) 〔▲ 251〕

※ 表中のカッコ書きは、（ ）は一般財源，〔 〕は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の額

### 《 参考：事業見直し累計額 》

（単位：千円）

区 分	5月補正（追加 分）予算額	9月補正 予算額	12月補正 予算額	累計額
一 般 事 業	▲160,107 (▲ 14,740)	—	▲ 13,091 (0)	▲ 173,198 (▲ 14,740)
新型コロナウイルス 感染症緊急対応	—	▲ 48,869 〔▲ 48,869〕	▲ 4,046 〔▲ 251〕	▲ 52,915 〔▲ 49,120〕
一 般 会 計 計	▲160,107 (▲ 14,740) 〔 — 〕	▲ 48,869 ( — ) 〔▲ 48,869〕	▲ 17,137 (0) 〔▲ 251〕	▲ 226,113 (▲ 14,740) 〔▲ 49,120〕

### 3 見直しの内容

#### (1) 主な事業・業務

##### ア 一般事業分

(単位：千円)

事業・業務名	内 容	【事業見直し分】 12月補正予算額
再生可能エネルギー発 電地域還元事業	地域団体等が行う省エネに関する取組への 補助件数が減少したことに伴う事業費の減	▲ 9,700 (0)
産業廃棄物処理実態調 査事業	事業者が県に対して行う処理状況報告の期 限が延長されたことに伴い、年度中の実態調 査が困難となったことによる事業の延期	▲ 2,211 (0)

※ 表中のカッコ ( ) 書きは、一般財源の額。

##### イ 新型コロナウイルス感染症緊急対応分

(単位：千円)

事業・業務名	内 容	【事業見直し分】 12月補正予算額
学校再開に伴う感染予 防対策・学習保障等に係 る支援	国による委託上限額決定に伴う事業費の減	▲ 3,542 〔0〕

※ 表中のカッコ [ ] 書きは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の額。

#### (2) その他全般的な見直し内容

(単位：千円)

内 容	【事業見直し分】 12月補正予算額
施設整備や物品調達における入札残，修繕計画の見直しによる実施時 期の延期 など	▲ 1,684 (0) 〔▲ 251〕

※ 表中のカッコ ( ) 書きは、一般財源の額。

### 4 今後の対応

継続する事業・業務についても，新型コロナウイルス感染による影響や社会経済情勢を踏まえつつ，引き続き，必要な見直し等を図っていく。

新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直し（フォローアップ）について

令和2年11月  
健康福祉局

1 概要

今後の更なる新型コロナウイルス感染症対策や経済の低迷などによる税収減への備えなど、様々な課題に時機を逃さず、迅速かつ適切に対応するため、全庁において令和2年5月に実施した事業見直しに係るフォローアップ（第2回）を実施した。

2 見直し結果（一般会計分）

新型コロナウイルス感染症緊急対応等の補正予算を含む全事業を対象とし、直近の社会経済情勢の変化や事業の進捗状況などを踏まえて、幅広く見直しを行った。

（単位：千円）

区 分	9月補正後予算額	【事業見直し分】 12月補正予算額
一 般 事 業	201,995,361 (171,756,904)	▲ 57,889 (▲ 17,669)
新型コロナウイルス感染症緊急対応	61,366,459 (842,157) 〔1,820,268〕	▲ 322,500 (0) 〔▲ 87,428〕
一 般 会 計 計	263,361,820 (172,599,061) 〔1,820,268〕	▲ 380,389 (▲ 17,669) 〔▲ 87,428〕

※ 表中のカッコ書きは、（ ）は一般財源，〔 〕は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の額

《 参考：事業見直し累計額 》

（単位：千円）

区 分	5月補正 (追加分) 予算額	9月補正 予算額	12月補正 予算額	累計額
一 般 事 業	▲ 828,337 (▲ 98,999)	▲ 35,793 (▲ 26,049)	▲ 57,889 (▲ 17,669)	▲ 922,019 (▲ 142,717)
新型コロナウイルス 感染症緊急対応	—	▲ 2,187 〔▲ 1,918〕	▲ 322,500 〔▲ 87,428〕	▲ 324,687 〔▲ 89,346〕
一 般 会 計 計	▲ 828,337 (▲ 98,999)	▲ 37,980 (▲ 26,049) 〔▲ 1,918〕	▲ 380,389 (▲ 17,669) 〔▲ 87,428〕	▲ 1,246,706 (▲ 142,717) 〔▲ 89,346〕

### 3 見直しの内容

#### (1) 主な事業・業務

##### ア 一般事業分

(単位：千円)

事業・業務名	内 容	【事業見直し分】 12月補正予算額
循環器病対策推進事業	計画策定の一部延期に伴う調査費用等の減	▲ 4,661 (▲ 4,661)
老人クラブ活動補助金	交付申請額の確定に伴う事業費の減	▲ 1,818 (▲ 909)

※ 表中のカッコ ( ) 書きは、一般財源の額。

##### イ 新型コロナウイルス感染症緊急対応分

(単位：千円)

事業・業務名	内 容	【事業見直し分】 12月補正予算額
障害福祉サービス提供体制確保事業 (新型コロナ対応)	新型コロナウイルス感染症発生時に必要な経費について、今年度の残りの実施期間を踏まえた事業費の減額	▲113,959 [▲ 37,986]
介護サービス継続支援事業	新型コロナウイルス感染症発生時に必要な経費について、今年度の残りの実施期間を踏まえた事業費の減額	▲ 50,089 [▲ 15,027]
ファミリー・サポート・センター事業 (新型コロナ対応)	交付申請額の確定に伴う事業費の減	▲ 23,958 [▲ 23,958]

※ 表中のカッコ [ ] 書きは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の額。

#### (2) その他全般的な見直し内容

(単位：千円)

内 容	【事業見直し分】 12月補正予算額
各種事業・業務における会議や研修会等の休止や実施方法の見直しなどに伴う事務費の縮減 など	▲165,805 (▲ 12,099) [▲ 2,494]
国からの補助金の交付決定額および市町からの交付申請額の減 など	▲ 20,099 [▲ 7,963]

※ 表中のカッコ ( ) 書きは、一般財源の額。

### 4 今後の対応

継続する事業・業務についても、新型コロナウイルス感染による影響や社会経済情勢を踏まえつつ、引き続き、必要な見直し等を図っていく。

# 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直し（フォローアップ）について

令和2年11月  
商工労働局

## 1 概要

今後の更なる新型コロナウイルス感染症対策や経済の低迷などによる税収減への備えなど、様々な課題に時機を逃さず、迅速かつ適切に対応するため、全庁において令和2年5月に実施した事業見直しに係るフォローアップ（第2回）を実施した。

## 2 見直し結果（一般会計分）

新型コロナウイルス感染症緊急対応等の補正予算を含む全事業を対象とし、直近の社会経済情勢の変化や事業の進捗状況などを踏まえて、幅広く見直しを行った。

（単位：千円）

区 分	9月補正後予算額	【事業見直し分】 12月補正予算額
一 般 事 業	56,407,424 (5,946,060)	▲ 220,780 (▲ 220,534)
新型コロナウイルス感染症緊急対応	57,570,985 [13,534,040]	—
一 般 会 計 計	113,978,409 (5,946,060) [13,534,040]	▲ 220,780 (▲ 220,534) [0]

※ 表中のカッコ書きは、（ ）は一般財源，〔 〕は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の額

## 《 参考：事業見直し累計額 》

（単位：千円）

区 分	5月補正（追加分） 予算額	9月補正 予算額	12月補正 予算額	累計額
一 般 事 業	▲ 584,982 (▲ 549,855)	▲ 71,662 (▲ 71,662)	▲ 220,780 (▲ 220,534)	▲ 877,424 (▲ 842,051)
新型コロナウイルス 感染症緊急対応	—	▲ 5,275,160 [▲ 3,571,843]	—	▲ 5,275,160 [▲ 3,571,843]
一 般 会 計 計	▲ 584,982 (▲ 549,855)	▲ 5,346,822 (▲ 71,662) [▲ 3,571,843]	▲ 220,780 (▲ 220,534) [0]	▲ 6,152,584 (▲ 842,051) [▲ 3,571,843]

### 3 見直しの内容

#### (1) 主な事業・業務

(単位：千円)

事業・業務名	内 容	【事業見直し分】 12月補正予算額
企業立地促進対策事業	企業の設備投資計画見直しによる助成時期の延期など	▲ 200,000 (▲ 200,000)

※ 表中のカッコ ( ) 書きは、一般財源の額。

#### (2) その他全般的な見直し内容

(単位：千円)

内 容	【事業見直し分】 12月補正予算額
各種事業・業務における実施方法の見直しなどに伴う事務費の縮減など	▲ 20,780 (▲ 20,534)

※ 表中のカッコ ( ) 書きは、一般財源の額。

### 4 今後の対応

継続する事業・業務についても、新型コロナウイルス感染による影響や社会経済情勢を踏まえつつ、引き続き、必要な見直し等を図っていく。



新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直し（フォローアップ）について

令和2年11月  
農林水産局

1 概要

今後の更なる新型コロナウイルス感染症対策や経済の低迷などによる税収減への備えなど、様々な課題に時機を逃さず、迅速かつ適切に対応するため、全庁において令和2年5月に実施した事業見直しに係るフォローアップ（第2回）を実施した。

2 見直し結果（一般会計分）

新型コロナウイルス感染症緊急対応等の補正予算を含む全事業を対象とし、直近の社会経済情勢の変化や事業の進捗状況などを踏まえて、幅広く見直しを行った。

（単位：千円）

区 分	9月補正後予算額	【事業見直し分】 12月補正予算額
一 般 事 業	48,411,711 (11,789,325)	▲ 40,793 (▲ 40,202)
新型コロナウイルス感染症緊急対応	540,836 [39,550]	▲ 33,027 [0]
一 般 会 計 計	48,952,547 (11,789,325) [39,550]	▲ 73,820 (▲ 40,202) [0]

※ 表中のカッコ書きは、（）は一般財源，〔〕は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の額

《 参考：事業見直し累計額 》

（単位：千円）

区 分	5月補正（追加 分）予算額	9月補正 予算額	12月補正 予算額	累計額
一 般 事 業	▲ 101,267 (▲ 89,563)	▲ 11,093 (▲ 11,093)	▲ 40,793 (▲ 40,202)	▲ 153,153 (▲ 140,858)
新型コロナウイルス 感染症緊急対応	—	0 [0]	▲ 33,027 [0]	▲ 33,027 [0]
一 般 会 計 計	▲ 101,267 (▲ 89,563)	▲ 11,093 (▲ 11,093) [0]	▲ 73,820 (▲ 40,202) [0]	▲ 186,180 (▲ 140,858) [0]

### 3 見直しの内容

#### (1) 主な事業・業務

##### ア 一般事業分

(単位：千円)

事業・業務名	内 容	【事業見直し分】 12月補正予算額
取締船法定検査整備事業	漁業取締船の法定点検に向けた船体整備の入札残	▲ 4,000 (▲ 4,000)
ひろしま農業創生事業	担い手にまとまった農地を集積する農地所有者に対する協力金の減	▲ 2,002 (▲ 2,002)
広島和牛経営発展促進事業	広島和牛の付加価値向上につながる生産手法の実証を中止	▲ 1,017 (0)

※ 表中のカッコ ( ) 書きは、一般財源の額。

##### イ 新型コロナウイルス感染症緊急対応分

(単位：千円)

事業・業務名	内 容	【事業見直し分】 12月補正予算額
広島県産農林水産物学校給食提供事業	和牛肉の学校給食への提供回数及び量の変更に伴う事業費の減	▲ 17,393 [0]
輸出促進施設等整備緊急支援事業	整備する食品加工機械の見直しに伴う事業費の減	▲ 8,240 [0]
農業労働力確保緊急支援事業	整備する農業機械等の見直しに伴う事業費の減	▲ 5,069 [0]
外食産業インバウンド需要回復支援事業	整備する衛生管理施設の見直しに伴う事業費の減	▲ 2,325 [0]

※ 表中のカッコ [ ] 書きは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の額。

#### (2) その他全般的な見直し内容

(単位：千円)

内 容	【事業見直し分】 12月補正予算額
会議・研修会等の休止や、実施方法の見直しに伴う事務費の縮減	▲ 5,791 (▲ 2,488)
入札残や事業の進捗を踏まえた事業費の減 (国庫内示増に伴う財源更正を含む)	▲ 27,983 (▲ 31,712)

※ 表中のカッコ ( ) 書きは、一般財源の額。

### 4 今後の対応

継続する事業・業務についても、新型コロナウイルス感染による影響や社会経済情勢を踏まえつつ、引き続き、必要な見直し等を図っていく。

新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直し（フォローアップ）について

令和2年11月  
土木建築局

1 概要

今後の更なる新型コロナウイルス感染症対策や経済の低迷などによる税収減への備えなど、様々な課題に時機を逃さず、迅速かつ適切に対応するため、全庁において令和2年5月に実施した事業見直しに係るフォローアップ（第2回）を実施した。

2 見直し結果（一般会計分）

新型コロナウイルス感染症緊急対応等の補正予算を含む全事業を対象とし、直近の社会経済情勢の変化や事業の進捗状況などを踏まえて、幅広く見直しを行った。

（単位：千円）

区 分	9月補正後予算額	【事業見直し分】 12月補正予算額
一 般 事 業	157,494,754 (19,086,928)	▲ 71,426 (▲ 71,426)
新型コロナウイルス感染症緊急対応	1,134,315 [1,134,315]	0 [0]
一 般 会 計 計	158,629,069 (19,086,928) [1,134,315]	▲ 71,426 (▲ 71,426) [0]

※ 表中のカッコ書きは、（ ）は一般財源，〔 〕は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の額

《 参考：事業見直し累計額 》

（単位：千円）

区 分		5月補正（追加 分）予算額	9月補正 予算額	12月補正 予算額	累計額
一 般 事 業	公共事業	▲ 375,619 (▲ 82,774)	0 (0)	0 (0)	▲ 375,619 (▲ 82,774)
	その他	▲ 47,068 (▲ 47,068)	▲ 44,710 (▲ 43,557)	▲ 71,426 (▲ 71,426)	▲ 163,204 (▲ 162,051)
新型コロナウイルス 感染症緊急対応		—	0 [0]	0 [0]	0 [0]
一 般 会 計 計		▲ 422,687 (▲ 129,842)	▲ 44,710 (▲ 43,557) [0]	▲ 71,426 (▲ 71,426) [0]	▲ 538,823 (▲ 244,825) [0]

### 3 見直しの内容（一般事業のみ）

（単位：千円）

事業・業務名	内 容	【事業見直し分】 12月補正予算額
新規国際定期路線支援事業	支援対象路線（バンコク線，上海線，香港線）の運休に伴う運航支援事業費の減額	▲ 50,053 (▲ 50,053)
瀬戸内海クルージング 促進事業（客船誘致受入）	クルーズ船の寄港キャンセルに伴う受入 事業費の減額	▲ 21,373 (▲ 21,373)
合 計		▲ 71,426 (▲ 71,426)

※ 表中のカッコ（ ）書きは，一般財源の額。

### 4 今後の対応

継続する事業・業務についても，新型コロナウイルス感染による影響や社会経済情勢を踏まえつつ，引き続き，必要な見直し等を図っていく。

# 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事業見直し（フォローアップ）について

令和2年11月  
教育委員会

## 1 概要

今後の更なる新型コロナウイルス感染症対策や経済の低迷などによる税収減への備えなど、様々な課題に時機を逃さず、迅速かつ適切に対応するため、全庁において令和2年5月に実施した事業見直しに係るフォローアップ（第2回）を実施した。

## 2 見直し結果（一般会計分）

新型コロナウイルス感染症緊急対応等の補正予算を含む全事業を対象とし、直近の社会経済情勢の変化や事業の進捗状況などを踏まえて、幅広く見直しを行った。

（単位：千円）

区 分	9月補正後予算額	【事業見直し分】 12月補正予算額
一 般 事 業	163,014,907 (123,732,336)	▲ 65,339 (▲ 56,803)
新型コロナウイルス感染症緊急対応	4,500,170 (30,498) 〔3,824,267〕	▲ 274,455 〔▲ 303,465〕
一 般 会 計 計	167,515,077 (123,762,834) 〔3,824,267〕	▲ 339,794 (▲ 56,803) 〔▲ 303,465〕

※ 表中のカッコ書きは、（ ）は一般財源，〔 〕は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の額

## 《 参考：事業見直し累計額 》

（単位：千円）

区 分	5月補正（追加 分）予算額	9月補正 予算額	12月補正 予算額	累計額
一 般 事 業	▲ 1,233,837 (▲ 186,334)	▲ 84,568 (▲ 75,071)	▲ 65,339 (▲ 56,803)	▲ 1,383,744 (▲ 318,208)
新型コロナウイルス 感染症緊急対応	—	▲ 306,754 〔▲ 280,245〕	▲ 274,455 〔▲ 303,465〕	▲ 581,209 〔▲ 583,710〕
一 般 会 計 計	▲ 1,233,837 (▲ 186,334)	▲ 391,322 (▲ 75,071) 〔▲ 280,245〕	▲ 339,794 (▲ 56,803) 〔▲ 303,465〕	▲ 1,964,953 (▲ 318,208) 〔▲ 583,710〕

### 3 見直しの内容

#### (1) 主な事業・業務

##### ア 一般事業分

(単位：千円)

事業・業務名	内 容	【事業見直し分】 12月補正予算額
教職員旅費	各種研修の中止・オンライン実施等による旅費の減	▲29,651 (▲29,651)
学校業務改善推進事業	部活動指導員の任用実績減に伴う補助金の減	▲5,576 (▲2,788)

※ 表中のカッコ ( ) 書きは、一般財源の額。

##### イ 新型コロナウイルス感染症緊急対応分

(単位：千円)

事業・業務名	内 容	【事業見直し分】 12月補正予算額
学習保障に必要な人的体制強化事業	学習指導員及びスクール・サポート・スタッフの任用実績減に伴う報酬等の減	▲152,624 [▲108,007]
県立学校 I C T 環境整備事業	県立中学校及び特別支援学校の児童生徒用 P C 購入に係る初期設定費等の減	▲74,128 [▲74,128]

※ 表中のカッコ [ ] 書きは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の額。

#### (2) その他全般的な見直し内容

##### ア 一般事業分

(単位：千円)

内 容	【事業見直し分】 12月補正要求額
各種事業・業務における会議や研修会等の休止や実施方法の見直しなどに伴う事務費の縮減 など	▲ 30,112 (▲ 24,364)

※ 表中のカッコ ( ) 書きは、一般財源の額。

##### イ 新型コロナウイルス感染症緊急対応分

(単位：千円)

内 容	【事業見直し分】 12月補正要求額
施設設備における執行額確定による事業費の減 など	▲ 47,703 [▲ 121,330]

※ 表中のカッコ [ ] 書きは、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の額。

### 4 今後の対応

継続する事業・業務についても、新型コロナウイルス感染による影響や社会経済情勢を踏まえつつ、引き続き、必要な見直し等を図っていく。